

旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査票

調査日時：令和 7 年 6 月 1 0 日 午前 午後 1 0 時

調 査 者：氏名 砂丘 太郎

調査を行った日時を
記入してください。

調査を行った者の氏名
を記入してください。

1 建築物の概要

- ア 建築物の所有者：砂丘 太郎
イ 建築物の所在地：鳥取市幸町71
ウ 階数：2

2 項目の両方に該当する場合のみ
診断の対象となります。

2 前提条件の確認（いずれも必須）

前提条件	チェック欄
木造住宅である	☒
昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した	☒

※いずれにも該当しない場合は本診断の対象外となります。

3 一見して倒壊の危険性があると判断できる項目（1以上ある場合は倒壊の危険性があると判断）

一見して倒壊の危険性があると判断できる項目		チェック欄
建物全体	全体又は一部に崩壊がある	☐
	全体又は一部に傾斜や変形がある	☐
地盤・基礎	地盤沈下が生じている	☐
	基礎がコンクリート以外（玉石、石積み、ブロック等）である	☐
	基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる	☐
老朽・腐朽	柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある	☐
	柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる	☐
	柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる	☐

※該当する項目が1つ以上ある場合、倒壊の危険性があると判断しますので、4に当該部分の写真を添付してください。この場合、5の記入は不要です。

4 一見して倒壊の危険性があると判断できる項目に該当する部分の写真

[写真1 はり付け]

写真1

- ☐建物全体
- ☐地盤・基礎
- ☐老朽・腐朽

[写真2 はり付け]

写真2

- ☐建物全体
- ☐地盤・基礎
- ☐老朽・腐朽

[写真3 はり付け]

写真3

- ☐建物全体
- ☐地盤・基礎
- ☐老朽・腐朽

6 壁の割合（記入用紙）

壁の長さの計測

